

日刊

オール大阪

さよなら「維新」vol.7

毎日、新しいニュースをお届けしています

「維新政治」による混乱から決別し

まっとうな

大阪を取り戻そう

「維新」府政の8年間は どうでしたか？ くらしも経済も しょんどい状況が続いているの ではないでしょうか。

大阪府と大阪市の役割は、大阪経済や医療、福祉、教育、防災 まちづくりなど、さまざまな政策課題を話し合い、具体化し、 くらしと経済をよくすること です。

「対話」と「協調」の政治に変え、マジメでまっとうな府政をつくりましょう。



マジメに、大阪。 女性が輝く街、大阪。

1. 輝ける大阪
「天・大阪」を取り戻す

2. 大切なのは「しくみ」
ではなく「なかみ」です

3. 不毛な対立から
対話と協調を

元女性府議

私が考える大阪の未来予想図

府内すべての市町村と協調しながら、近畿圏、西日本のリーダーになるには、けんかばかりしてはダメ！ 一人ひとりの暮らしに「心を配る」府政を。



大阪経済の発展へ、中小企業支援を

いま大阪は全国ワーストの落ち込み。地域経済を支えてきた中小企業支援や商店街のにぎわいづくりをすすめ、大阪経済の底上げを。

行き届いた教育や子育て施策の充実を

女性が生き生きと働けるよう保育所の待機児童解消に全力でとりくむ。不登校や暴力件数が多い事態を解消するため、すべての子どもに血の通った教育を。

ムダとキケンな咲洲庁舎の全面撤退を

咲洲庁舎は活性化につながっていない。職員の移動時間も片道40分のムダ、防災拠点になりえない。すみやかに咲洲庁舎から大手前庁舎に集約し、「二重庁舎」解消を。

元大阪市議の政策から

住民投票で示された市民の願い！

大阪市を残し、よりよい大阪に



先の見えない名ばかり改革によって失われた4年間、バラバラにされた大阪市。「対立」からは何も生まれません。「まっとうな大阪市政」を取り戻し、未来をきずく、つながる大阪へと立て直しましょう。

- 敬老パスの改善(乗車ごとの50円負担を廃止)
- 特別養護老人ホームなどの建設促進
- 地下鉄1区と2区料金の格差を値下げで是正
- 非正規雇用から正規雇用へ転換できるよう企業を支援
- 地域創生型リフォーム条例
- 市立幼稚園の単純な民営化論議に終止符
- 子ども医療費助成の所得制限の撤廃(18歳まで無償化検討)
- 大阪市南部保健医療圏の不足する周産期医療の充実
- 温かい中学校給食
- 公募校長制度の抜本的見直し

● 明るい民主府政

発行/2015年11月13日 第818号
明るい民主大阪府政をつくる会

〒530-0047 大阪市北区西天満3-1-27 レバンガ西天満
TEL.06-6365-5839 FAX.06-6365-5842

Mail akarui@mbsa.sphere.ne.jp
HP <http://osaka-akarui.com/>

明るい会

検索

「明るい会」は、大阪商工団体連合会、大阪府保険医協会、新日本婦人の会、全大阪労働組合総連合、日本共産党など56の団体・政党で構成しています。

「明るい民主大阪府政をつくる会」は次の見解を出しました。



つなごう!
OSAKA